

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちゃれんじくらぶ 春日教室		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 10日		2025年 3月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 3月 10日		2025年 3月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しております。	・保護者様から聞き取りを行い、利用者の行動を客観的に記録し、支援会議を行っております。また、児童発達支援管理責任者だけでなく、職員が共通理解の下で会議を行っております。	・問題が発生した際に素早く対応できるように、また、児童状況を全職員が把握できるように取り組んでおります。
2	・活動プログラムが固定化しないようにしております。	・カリキュラムの掲示や、HP、ブログで活動概要や行事予定を保護者様や子どもに対して発信しております。	・児童の状況、成長また季節なども踏まえて全職員で意見交換を行い詳細を決めた上で決定しております。
3	・多数の資格保持者が在籍しております。	・社内での新人研修、現場で役立つファシリテーション研修、アンガーマネジメント研修、利用者・家族とのコミュニケーション力向上研修、等多くの研修にスタッフが参加しております。	・社外でのティーチング研修にスタッフが参加しており、持っている知識、技能、技術を後輩職員に正しく確実に「教える」ティーチングについて現実的に学んでおります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域や外部組織とのコミュニケーションが不足していると考えられます。	・インフルエンザやコロナウイルス等感染症による感染拡大防止の為、外部との接触を控えておりました。	・地域との交流(スポーツセンターや外部施設利用)の増加が必要と考えられます。
2	・音や光等遮断されている部屋が存在していないと考えられます。	・建物の構造上困難がありました。	・クールダウンする為の場所の提供などは必要に応じて対応しております。
3	・インフルエンザやコロナウイルス等感染症の影響もあったが、親子参加型のカリキュラムが少ないと考えられます。	・インフルエンザやコロナウイルス等感染症による感染拡大防止の為、外部との接触を控えておりました。	・今後、保護者様の意見を取り入れながら機会の増加を検討しております。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ちあれんじくらぶ 春日教室
------	---------------

公表日 2025年4月11日

利用児童数 24名

回収数

15部

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	13	2				
	2	14			1	・既存・新規の職員の紹介をしてほしい。(資格など) ・事業所内でスタッフに(1対1)注意を受け、帰りの送迎まで気持ちの切り替えが難しかった。	・新規スタッフが入職・異動した際は保護者様対応の際に紹介をさせていただいております。今後は、新規スタッフだけでなく既存のスタッフの紹介方法を検討していきます。 ・切り替えができるように児童自身に合った、適切な声掛けを行い送迎に入るようにしていきます。
	3	14	1				
	4	14	1				
適切な 支援の 提供	5	13	1	2			
	6	13	1		1		
	7	14	1				
	8	13	2				
	9	15					
	10	12	2	1			
	11	6	1	2	6		
保護者 への 説明等	12	15					
	13	15					
	14	6	3	2	4	・子どもとの関わりに関する講座や本の紹介などがあって欲しい。	・研修で学んだことは送迎時や担当者会議などで発信できるように行います。
	15	13	1	1		・今よりも家族参加型のカリキュラムを増やしてほしい。	・各ご家庭に聞き取りを行い、定期的実施できるように検討を考えております。
	16	12		1	2		
	17	13	2				
	18	6	1	4	4		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1		2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12			3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			6	・災害への訓練以外にも（落ち着く事・話を聞く事）を伝えてほしい。	・いつ何が起こるかわからない災害に備えるために、ポスターなどを貼っておき常に意識的に行えるようにしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	2			・他児童より療育中や事業所内で生活面で注意されることを気にしている。	・児童同士のトラブルになる前にスタッフが仲介に入るように心がけていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	2			・宿題を終わらせて帰宅してきて欲しい。	・チャレンジくらぶでは学習支援を行っていませんが、できる限りお子様へ声掛けを行っていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ちゃれんじくらぶ 春日教室		公表日		2025年 4月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・状況に応じて、活動部屋・学習部屋を使い分けて療育を行っております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・利用する児童数に対して、半数以上のスタッフ体制を整えております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・現在対象となる児童は在籍していませんが、バリアフリーになっております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・朝と終業前に清掃を実施しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	・クールダウンする為の場所の提供などは必要に応じて対応させていただいております。	事業所内の構造上、音・光の遮断が難しい場合があります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・社内規定マニュアルに準じ業務を行っており、スタッフの水準が向上出来るよう努めております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・アンケート調査後、保護者様の意向を職員間で共有し業務改善を図っております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・主に午前中に会議を行い話し合いをしております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6		・外部評価は実施していませんが、保護者様からの意見を尊重し業務改善に繋げております。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・オンラインや対面での研修に参加し、支援の質向上に努めております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		・職員間で話し合いをしプログラムを作成し公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		・保護者様からの聞き取りを行い、利用者の行動を客観的に記録し、支援会議を行い計画書を作成させていただいております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		・児童発達支援管理責任者だけでなく、職員が共通理解の下で、会議を行っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		・児童発達支援管理責任者が作成した計画は、全職員が確認・共有した後に支援を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		・問題が発生した際に素早く対応できるように、また児童状況を全職員が把握できるように実施しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		・児童1人1人に合わせた計画を作成するために色々な方からの意見や日々の観察する具体的な支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・児童の状況、成長また季節なども踏まえて全職員で考え詳細を決めた上で決定しております。	

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・児童の状況に合わせて全職員で意見交換を行い活動の内容を変えております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		・専門的支援計画書に沿って、個別・集団での支援を行っております。 ・個々活動や集団活動に変化をつけてコミュニケーションや集中力、発想力など得意分野を伸ばしているよう、また苦手な部分を少しでも克服できるよう計画を立てております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		・朝礼・昼礼の際に支援内容や役割分担について確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		・送迎終了後、利用児童の状況を伝達し問題点や課題点を話し合う事と、利用児童の記録を行い、その日に情報共有をさせていただいております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		・日報や児童ごとに記録を取っており、確認させていただいております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		・定期的にモニタリングは実施しており、学校での様子、自宅での生活状況を確認し支援内容を見直し計画書を作成させていただいております	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		・個別、集団療育活動を通して生活能力や社会への適応能力などを高めていけるように支援に取り組んでまいります。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		・活動内容によってこどもが自己選択出来るよう選択肢を増やして自己決定を促しております。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		・児童によって参加する職員を変更するなどより知っている者が参加するようにしております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		・協力医療機関とは連携して対応できるようにしております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	・学校からの情報は職員で共有させていただいております。	・事業所から学校へ伝える事は出来ておりますが、学校側との連携はあまり取れていない所があります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3		・必要がある時に情報共有を行っております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	5		・開業当初より該当する児童はおります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		・連携は取れていませんが、研修は定期的に行っております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		・インフルエンザやコロナ等感染症の流行により控えさせていただいているが交流する機会もあります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4		・参加しておりません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		・送迎やLINEなどツールを使用しております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		7		・ペアレントトレーニングは実施していませんが、面談や送迎時に伝えております。
保護者	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		・契約時に伝える事が出来ております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		・送迎時やアンケート、モニタリング等により利用者や保護者様の意向を定期的に確認し対応させていただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		・担当者会議や送迎時に保護者様へ説明し放課後等デイサービス計画の同意を得ております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		・相談には、状況に応じて対応し支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		・親子参加型のカリキュラムを取り入れております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		・苦情があった場合、苦情受付、解決担当に繋げて迅速かつ適切に対応をさせていただいております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		・カリキュラムの掲示や、ホームページ、ブログで活動内容の発信させていただいております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		・個人情報記載された書類は、鍵付き書庫にて保管し施錠確認を行っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		・連絡帳の活用または送迎時、保護者様へ分かりやすく伝達方法を考え工夫し、利用者や保護者様に合わせる心がけております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7			・事業所の行事に地域住民を招待出来ておりません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・全スタッフでマニュアル研修を行うとともに、発生を想定した訓練を行っております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・災害時に備えて年1回避難訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		・入所前のアセスメントシートや聞き取りにて利用者の状況・情報を確認させていただいております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・事前にアレルギーについて利用者の情報を確認し共有しています。保護者様より服薬の指示がある際は対応し報告させていただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		・安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		・安全計画を作成する際チラシという形式にして保護者様へ配布し、利用者や保護者様に共有させていただいております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・事例に対して週1回ミーティングを行っております。当日休日職員にも後日ミーティング内容の共有を行っております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・虐待防止研修に全職員が参加をしております。また当日休日職員にも後日研修内容の共有・確認を行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		・契約時や保護者様対応時に十分に説明した後に了承を得ております。		